新潟大学　倫理審査委員会　オプトアウト書式

①研究課題名	新潟大学医歯学総合病院における前立腺癌に対する放射線治療に関する観察研究
②対象者及び対象期間、過去の研究課題名と研究責任者	
2009 年 6 月 1 日から 2030 年 3 月 31 日までに、新潟大学医歯学総合病院で、前立腺癌またはその再発・転移病変に対する放射線治療を受けた患者さんを対象とします。根治照射、術後照射、再発・転移病変への照射、症状を和らげるための緩和照射を含みます。この研究は、承認日より前に治療を受けられた方については、これまでの診療記録をさかのぼって用います。承認日以降に治療を受けられる方については、通常の診療の中で記録される情報を、2030 年 9 月 30 日まで続けて用います。	
③概要	
前立腺癌に対する放射線治療は、根治、術後再発の治療、転移病変の制御、痛みなどの症状緩和を目的として行われます。本研究では、通常の診療で得られた診療記録や放射線治療記録を用いて、治療効果、副作用、症状の改善状況などを調べます。この研究のために新たな検査や治療を行うことはありません。	
④申請番号	2026-0139
⑤研究の目的・意義	当院で行われた前立腺癌に対する放射線治療の長期的な治療成績や副作用の状況を評価し、結果に影響する因子を解明するため。
⑥研究期間	倫理審査委員会承認日から 2031 年 03 月 31 日まで
⑦情報の利用目的及び利用方法（他の機関へ提供される場合はその方法を含む。）	電子カルテに保存されている病歴、血液検査結果、画像検査結果、放射線治療結果を利用します。使用するデータは個人が特定されないように匿名化を行い、研究に使用します。研究の成果は、学会や専門誌などの発表に使用される場合がありますが、名前など個人が特定できるような情報が公表されることはありません。
⑧利用または提供する情報の項目	診療記録（年齢，PSA 値〔前立腺癌の血液検査の値〕，病理検査の結果，臨床病期，治療内容，経過観察の記録など），放射線治療の記録（照射方法・線量などの治療計画情報），及び治療後の経過・副作用に関する記録。
⑨利用する者の範囲	新潟大学　泌尿器科
試料・情報の管理について責任を有する者	新潟大学　泌尿器科　病院講師　石崎　文雄
お問い合わせ先	泌尿器科医局　石崎　文雄 Tel：025-227-2289 E-mail：ishizaki@med.niigata-u.ac.jp